



Invenzione
Armonica

インヴェンツィオーネ・アルモニカ第6回定期演奏会 | Invenzione Armonica 6th Annual Concert

Tempora Mutantur — 時のうつろい —

2010.9.19 sun. / 仙台市青年文化センター交流ホール

インヴェンツィオーネ・アルモニカ 第6回定期演奏会「時のうつろい」

2010年9月19日〔日〕 / 開場 14:00 - 開演 14:30 -

仙台市青年文化センター交流ホール

大人 ¥1,000 / 高校生以下 ¥500 [全席自由・当日券有]

*公開リハーサル 11:30 - [無料]

| 曲目 |

J. ハイドン | Franz Joseph Haydn

- 交響曲 第64番 イ長調「時のうつろい」

- 交響曲 第26番 二短調「ラ・メントツィオーネ」

J.S. バッハ | Johann Sebastian Bach

- ヴァイオリン協奏曲 ト短調 BWV1056a [復元版] ...*

J.M. ルクレール | Jean-Marie Leclair

- シラとグロキウス序曲

*ヴァイオリン独奏: 成沢恵 [当団奏者]

Tempo Mutantur — 時のうつろい —

2010.9.19 sun./ 仙台市青年文化センター交流ホール

結成 6 年目を迎えたインヴェンツィオーネ・アルモニカ (IA) は、新たな境地に向け走り出します。過去 5 年間の活動で、私たちは、多くの色鮮やかな陰影富んだバロック〜古典派作品を演奏してきました。更なる飛翔の年に、私たちが目指したのは、より深遠なる表現。今年のテーマは「時のうつろい」です。

私たちの演奏活動のメインでもあるハイドンは交響曲を 2 曲、第 64 番「時のうつろい」と第 26 番「ラ・メンタツィオーネ (哀歌)」をお届けします。

交響曲第 64 番「時のうつろい」のタイトルは、残されているパート譜に「時は移ろい、変わりゆくのは私たち」との書き込みがあったことに由来しています。儚くも、心を撫でるような優しい主題が何度も何度も繰り返される最終楽章。ハイドンはこのあくまでもさり気ない音楽に、移りゆく時を描き、それに流されがちな私達への警告を添えたのでしょうか。

交響曲第 26 番「ラ・メンタツィオーネ」は 3 楽章までしか現存していない一風変わった作品。曲の随所に、オーボエと第 2 ヴァイオリンによるグレゴリオ聖歌の旋律が現れます。古の歌とハイドンによるチャーミングなメロディが独特の交錯を見せ、この短調の作品に彩りを加えます。

また、今回の協奏曲は大バッハのヴァイオリン協奏曲です。旋律が絡み合い、リズムは複雑さを極めた両端楽章に挟まれた 2 楽章は、今まさに神の御許に上らんとする、この世の恐れ、ためらいから解放された人間の最期の心情が表されています。

これらの音楽は、人々の移りゆく日々の生活と共にあり、また永遠の命を請う人々の信仰と共にありました。

私たち IA も過去 5 年間の経験を礎に、更なる成熟を目指して活動を続けます。これらの深遠なる音楽に、モダン・オーケストラでは演奏機会の少ない仏バロックの大家、ルクレールの序曲を加えたプログラムを是非「ライブ」でお楽しみ下さい。

* 11:30 より 40 分間、リハーサルを公開します(無料)。是非「指揮者のいないオーケストラ」のリハーサル風景をご覧ください。入退場自由。直接会場までお越し下さい。

[チケットのご購入方法]

- ①電話予約: 電話で直接お問い合わせ下さい。
- ②e+(イープラス): 全国の、ファミリーマートやセブン・イレブンで発券可能な e+(イープラス)では、¥700 でご購入頂けます。
- ※e+(イープラス)では学生券の発売は行っていません。
- ③メール予約: 氏名・連絡先・希望枚数をメールでお知らせ下さい。
- ④プレイガイド: ヤマハ仙台店 1F でお求めください。

〈チケット売上金の一部は特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会に寄付し、カンボジアでの音楽教育等に活用させていただきます。〉

[お問い合わせ]

tel: 080-1696-5854 (威沢) e-mail: i.armonica05@gmail.com



5th annual concert "Haydn"/2009.9.22

インヴェンツィオーネ・アルモニカ | Invenzione Armonica

2005 年に福島県内で活動を行う学生、社会人を中心に結成されたアマチュア室内オーケストラ。3 つのコンセプトを活かし、新しいスタイルのオーケストラとして活動を展開する。インヴェンツィオーネ・アルモニカとはイタリア語で「調和の創造・ひらめき」の意。



Invenzione Armonica

「3 つのコンセプト」

* 当時の演奏習慣を尊重する

音楽とは言語であり、その使用習慣は時代によって大きく変化します。IA では、古典派は勿論、遡るバロック時代の演奏習慣をも学ぶ時間を設けています。決して「正しい」演奏がしたいのではありません。当時、聴衆を熱狂させたこれらの音楽の本質を知りたい。それが我々の願いです。

* 指揮者をおかない

指揮者がいれば確かに安心です。しかしそのことが音楽的メリットには為りえません。メンバー全員で音楽をまさに「練りこんで」自分の言葉として演奏したいと考えています。

* メンバーによる協奏曲を演奏する

本来協奏曲と言うのは独奏者の独壇場ではありません。オーケストラと対話をし、双方は対等な関係で成り立っています。常日頃から同じ音楽の時間を共にしたメンバーでしか為しえないアンサンブル性の高い演奏を目指します。今回の独奏はリーダーの成沢恵が務めます。

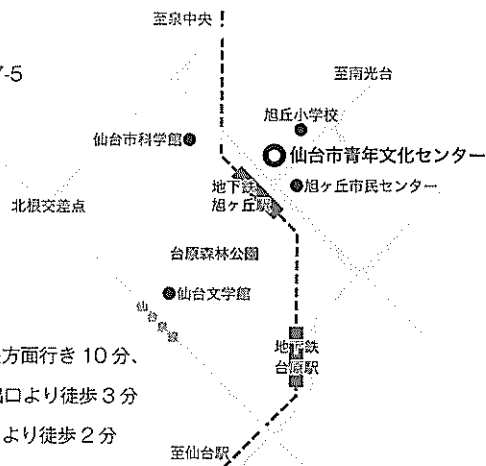
[会場]

仙台市青年文化センター

仙台市青葉区旭ヶ丘 3-27-5

tel: 022-276-2110

fax: 022-276-2108



[交通案内]

- 仙台駅から地下鉄泉中央方面行き 10 分、
- 「旭ヶ丘駅」下車、東 1 番出口より徒歩 3 分
- バス停「地下鉄旭ヶ丘駅」より徒歩 2 分